

新型コロナウイルスワクチン 接種促進プランの状況

本市では、新型コロナウイルス感染症の重症化予防・発症予防・感染予防(集団免疫効果)を目的に標記プランを策定し、接種を希望するすべての市民の皆様に早く確実にワクチン接種を受けていただくため、2つの推進目標を掲げて取り組んでいる。

(1) 【目標1】高齢者接種を7月末までに完了する

ワクチン総接種回数

区分	高齢者へのワクチン接種回数		高齢者のワクチン接種割合	
	1回目	2回目	1回目	2回目
全国	30,597,295回	26,882,954回	86.22%	75.76%
東京都	2,617,479回	2,316,844回	83.84%	74.21%
八王子市	137,682回	135,095回	86.48%	84.85%

※ 全国・東京都の数値は、内閣IT総合戦略室HPより(8月1日時点)

※ 八王子市の数値は7月31日時点

(2) 【目標2】接種を希望する全ての市民が市内で10月末までに接種できる環境を整える

本市の住民接種は、8月1日までに35万回の接種を完了したが、12歳以上人口52万人の7割が接種を希望した場合、73万回の接種が必要であるため、残り38万回である。8月から10月までで39万回分の接種予約枠を確保しているため、必要な量のワクチンが供給されれば、目標達成は十分可能であると考えられる。

一方、7月31日に河野大臣は「9月いっぱい、それぞれの自治体の人口の8割が2回打てる分のワクチンを供給できる」と発表した。この数を本市に当てはめると、対象回数は83万回で、これまでの接種回数35万回を差し引くと48万回となり、9月中に25万回分(217箱相当)のワクチンが供給される計算になる。

今週中に詳細が発表される見通しであり、発表通りワクチンが配分された場合、接種希望見込みを変更し、更なる接種スピードのアップに向けた体制整備が必要となるため、動向を注視していく。

<問い合わせ>

健康部新型コロナウイルスワクチン接種体制確保担当課長 武井

電話042-645-5111